

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	神奈川工科大学
設置者名	学校法人幾徳学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>授業計画書(シラバス)には授業科目毎に下記の内容を記載することとし、各科目担当教員に対して、作成時の留意事項及び記載内容を明示した「シラバス作成にあたり」を配付している。公表については、例年4月1日より、大学ホームページ(シラバス検索システム)にて公開している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 「科目名称(英文科目名称含む)、担当教員名称」</li> <li>● 「開講期間、配当年次、単位数、科目区分(共通・専門等)、科目必修・選択」</li> <li>● 「授業概要」</li> <li>● 「到達目標」</li> <li>● 「履修条件、他学科との関係」</li> <li>● 「授業形式・形態」</li> <li>● 「評価方法」</li> <li>● 「学修上のアドバイス、履修上の注意事項」</li> <li>● 「教科書、参考図書」</li> <li>● 「授業計画(各回の学修内容と事前学修課題と事後学習課題)」</li> </ul>	
<p>授業計画書の公表方法</p>	<p>公表方法：ホームページ(シラバス検索システム)</p> <p><a href="https://portal.kait.jp/aaa_Web/syllabus/se0010.aspx?me=EU&amp;opi=mt0010">https://portal.kait.jp/aaa_Web/syllabus/se0010.aspx?me=EU&amp;opi=mt0010</a></p>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>学修成果の評価および基準については、学科毎にカリキュラム・ポリシー(教育課程編成・実施の方針)にて学修成果の評価方法を定め、学則および履修規程等に基づき、筆記試験、論文、レポート、その他の本学が定める適切な方法を、授業計画書(シラバス)及び各科目担当教員の指示にて、予め明示し厳格かつ適正に運用を行っている。</p>	

3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)  
 成績評価において客観性・厳格性を担保する措置として、公開しているシラバスに評価項目と評価に対するその割合を明示の上、GPA制度を導入している。GPA制度については、冊子「Campus Life Guide」にてその制度の主旨と運用方法を開示し、成績の分布状況については「ホームページ」にて公表している。  
 ちなみに、GPA制度を用いた成績評価については、学科別・年次別成績優秀者表彰の選定、成績不振者（当該保証人）への通知文送付の判断基準として活用されている。

●GPAの評価別加重点

成績評価 (Grade)	加重点 (Point)
S (秀) 合格 基準点 100 点から 90 点	4 点
A (優) 合格 基準点 89 点から 80 点	3 点
B (良) 合格 基準点 79 点から 70 点	2 点
C (可) 合格 基準点 69 点から 60 点	1 点
E (不可) 不合格 59 点以下	0 点
X (受験放棄その他評価不可能な場合の不可) 不合格	0 点
D (不可) 不合格 59 点以下、次年度の受講免除	0 点

※他大学等での単位取得「認定」(合格)があり、GPA制度の対象外としている。

●GPAの計算方法

GPA = (各成績評価の加重点 × 単位数) の合計 ÷ 履修単位数

※小数点第3位を四捨五入する。

※再履修科目が合格した場合、当該不合格科目の履修単位数が分母から除外する。

客観的な指標の算出方法の公表方法	ホームページ (情報公表) ・成績算出方法および GPA の計算方法 <a href="https://www.kait.jp/about/joho/2024-g.pdf">https://www.kait.jp/about/joho/2024-g.pdf</a> ・成績分布状況 <a href="https://www.kait.jp/about/joho/2024-d.pdf">https://www.kait.jp/about/joho/2024-d.pdf</a>
------------------	--

4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)  
 教育目的である「考え、行動する人材の育成—社会で活躍できる人づくり—」実現するための4項目の教育目標(創造する力、豊かな人間性、コミュニケーション能力、基礎学力)を反映したディプロマ・ポリシー(学位授与の方針)を、目標とする人材像にも関連づけ大学全体及び学部・学科毎に設定しており、学修成果の評価方法を定めたカリキュラム・ポリシー、大学の入学者受け入れ方針であるアドミッション・ポリシーとともに「3つのポリシー」として冊子及び大学ホームページにて公表している。  
 また卒業に必要な修得単位数等の卒業要件を明記した冊子「履修要綱」にて公開している。

卒業の認定に関する方針の公表方法	ホームページ (学部学科等の教育目的) <a href="https://www.kait.jp/about/information/aim/">https://www.kait.jp/about/information/aim/</a>
------------------	--